

邇摩高ホームページ
http://www.shimanet.ed.jp/nima/

邇摩高 E メール
nima-01@shimanet.ed.jp



発行所
島根県立邇摩高等学校
松風会

〒 699-2301
島根県大田市仁摩町仁万 907
TEL 0854-88-2220
FAX 0854-88-4417

平成二十三年の一年の間に、私が個人的に体験した「絆」について二件紹介します。

「その一」

この度の東日本大震災では、御社の右巻営業所におかれまして、甚大な被害を受けられましたことに、大心からお見舞い申し上げます。大津波が町の中に押し寄せてくるテレビの強烈な映像は、ただ、ただ、圧倒されるばかりでした。「造船所から二隻の大きな船が流されており、工事をしている約百人の人が乗つているもようです。」と報道された時に、「あつ、これはヤマニシだ」



校長訓話

校長 大島 淳

平素より松風会会員の皆様方に本校発展のためご尽力いただき、感謝いたしております。本年も何卒ご支援、ご協力を賜りますようお願い申し上げます。

昨年は東日本大震災によつて被災地はもとより、日本中が悲しみに沈んだ一年になりました。今後、復旧・復興に向け、日本人全員が支え合う心を忘れず、前に進んでいくことを願っています。

今年は東日本大震災によつて被災地はもとより、日本中が悲しみに沈んだ一年になりました。今後、復旧・復興に向け、日本人全員が支え合う心を忘れず、前に進んでいくことを願っています。

先日、福祉研究協議会で口腔科



二題

松風会会長 原 勝正

「その二」
平成二十三年三月六日、この日は一年計砂時計「砂ごよみ」始動記念として仁摩サンドミュージアムの中庭に埋めてあつたタイムカプセルが二十年ぶりに開封されました。式典は竹腰大田市長様をはじめ多数の御来賓をお迎えしました。

と直感し、愕然としました。後日、幸いにも営業所の社員全員の無事が確認されたとお聞きし思わず歓声をあげました。皆様方には、大変困難な毎日をお過ごしとは思いますが、田代所長様を先頭に、再建されることを念願しておりました。ここに心ばかりのお見舞いを託しまして皆様の御健勝を祈念し、再興の御努力に対する深い敬意を表したいと思います。」

これは私が二十年来お付き合いをさせて頂いているメカラーにあてたメッセージです。納品していた船舶用バッテリーは造船所の二階

の先生がこんな話をされました。「高齢者が亡くなる原因で最も多いのが肺炎。それは口の中が汚いのが原因で、特に口腔の病原体は史上最大の暗殺者である。ほとんどが誤嚥性肺炎で、嘔む力や飲み込む力が低下しているお年寄りは大変。菌を含んだ食べ物が食道ではなく、気管支に入り込み、死につながるのである。」実際にわかりやすく納得のできる話でした。

我々が、元気で普通の暮らしを営んでいくためには健康であることが、その健康を維持していく基本は、おいしい物を上手に、しかも自分の歯で食べ続けることだと思います。

家での食事の様子を思い出してみると、食事は一人で食べるよ見ますと、「美味しいね」、「美味しいよな」と前回の会話をよく聞きました。人は災害に遭つたり、病気などで元気を失くしたときほど、普通の暮らしの存在を痛感したり、自分の体を愛おしく思つてしまふのであります。

彼女に苦労をかけたと感じました。
「
『前文略』」
家族全員が健健康で二十年過ごせることを願つて、この手紙を砂時計に託します。個性が豊かで頑張り屋のあなた達に感謝しています。そしてお父さんにも感謝の気持ちを忘れないでね。お父さんは、そのおかげで母さんもあなた達を育てることが出来ました。」

現在は、彼らは結婚して家族を持ち、子育て真っ最中で、仕事に没頭中です。親にしつかり反抗した彼らは、その子供達に又、しつかりと反抗されているようです。私は家族の絆をしみじみと感じ、これをバネに力を發揮する中に入れた手紙を受け取るために来場された人々で会場は熱氣にあふれました。その二十多年前に私の妻が仕事のあい間に書いた手紙を中に入れてもらつたことを初めて知らされました。私は、当時家のことをあまり顧みず、事業にひたすら没頭して動き回つていたこと、三人の子供を妻にまかせきりにしていたこと、父親の私に反抗していたこと等々、手紙を妻と二人で読みながら、私は随分と

「現代邇摩高生 進路動向」

進路指導主事

大野 真由子

世界中にリーマンショックが駆け抜けた平成二十年、私は前任の専門高校で三年生の担任をしていました。徐々に景気が回復し、その年も求人票の出足は好調で、県外、製造業を中心にして千件を超える求人がありました。リーマンショックがニュースで伝えられた時には、すでにほとんど生徒が内定をいただいた後でした。翌年の平成二十一年は、打って変わつて求人票は激減し、わずか一年の差がこれほどあるのかと驚きました。それでも「県外に職を求めればどうにかかる」という印象でした。

県外就職が厳しくなったことです。

いざれの企業もいざ受験会場に行つた昨年度(平成二十一年度)、それま

でと大きく変わった点がありました。

就職は惨敗でした。平成二十二年度

の卒業生はちょうど百名で、うち就

職者は四十一名、進学者は五十八名、就職進学者一名でした。

平成二十三年の三年生は百九名で

り、二年生秋の調査から就職希望者

の比率が高く、就職希望者が六十名

ほどいました。前年度の就職者から

単純に計算しても二十人分多くの就

職先を見つければならず、不安を覺

えました。更に三月十一日には大震

災もあり、就職希望者全員が就職の

内定をいただいて卒業することなど、

夢のようなことに思えたのです。

現実には、その後就職希望から進

学希望に切り替えた生徒もおり、最

終的には五十五名が就職先を探すこ

とになりました。十二月末現在で、

その内四十四名が県内の企業から内

定をいただきました。県外企業は昨

年同様の高倍率でしたが、それでも

九名が難関を突破しました。年内に

就職先を決めることができなかつた

残る二名も強く希望する職種で求人

票をいただける見通しが立ち、一月

中には希望する者全員が就職の内定

をもらえそうです。生徒一人ひとり

の努力ももちろんですが、地元の方々

の応援があればこそその結果です。「一

社一財運動」ということで、県を挙

げて積極的に求人をしてくださつた

こと、一般の求人を「高校生への求人」

に切り替えて、若者に地元で活躍す

る場を与えて欲しいと一社一社お願

ました。本当にありがたいことです。

三月十一日を経験して、高校生の

気持ちに変化があつたのでしょうか。

私はあつたと思ひます。全国的に影

響しているかも知れません。

邇摩高校の進学希望者も、本年度

は看護師養成校を志望する者が増え、

十三人いました。世の中では看護学

校の四年制化が進んでおり、一層の

難関となりました。現在でも、希望

の看護学校に合格するため、がんば

つている生徒が六名います。進学者

の傾向として顕著なことは、医療系

の資格の人気が集まっていることで、

この傾向は現在の二年生にも当ては

まります。その他、保育士になるた

めに進学する生徒も多く、現在の三

年生には十一人います。

現在、三年生はほぼ進路を決定し、

最後の試験と課題研究発表会に向

て最終の追い込みに入っています。

最近読んだ新聞記事では、大

方

の教員に面接指導を受けます。進路

指導部が割り当てをし、全ての先生

に熱い指導をしていただいているも

のです。

因だと思います。

△女子生徒○さん

邇摩高校の生徒は、就職や進学の試験に出かける前に、平均して三人の教員に面接指導を受けます。進路試験の対策も、夏の大會を終えてからJRから内定をいたしました。彼は進路指導部が紹介した、JR受験者のためのセミナーに京都まで出かけて参加しました。このセミナーはとても良かつたようで、彼はアピールを上手にできただけが最大の勝

新畠 表替 寺院畠 カーテン

(有) 河村畠店

一級技能士 河村 賢治 (S46卒)

一級技能士 河村 隆弘 (H13卒)

大田市温泉津町井田イ111-1 TEL(0855)66-0552

有限会社

こんす
CHUWA 中和電機公司

代表取締役 原 勝正 (昭和38年普卒)

仁摩本店 大田市仁摩町仁万1798-23
浜田店 浜田市原井町908-15-102

震災の被災地の高校の就職指導担当の先生のご苦労と、十分な事前指導、例えば面接の指導などができないまま生徒を試験に送り出すやるせないことを単純に喜んでばかりもいられないかも知れません。しかし、生徒たちは大人が思つていて以上に自分たちの恵まれている環境や、周りの大人们や友人の温かい支援を感じ感謝の気持ちを持つてくれているようです。その心優しい百九名の三年生が、胸を張つて社会に出て、いつか日本の、島根県の、地元の力になつてくれる事を期待しつつこの文書を締めくらせていただきます。

最後に、平成二十一年度、二十三年度の生徒の進路先のグラフを載せたいと思います。また、よくがんばつた百九名の生徒のうち、特に印象に残つた生徒のことを取り上げてみたと思います。

△男子生徒N君

業種	H22卒業生就職者	H23卒業予定就職
専門・技術	8	10
事務	4	4
営業・販売	3	1
サービス	10	10
技能工	14	27
公務員	3	1

学校	H22卒業生進学者	H23卒業予定進学
四年生大学	10	2
短期大学	9	13
専門学校	37	25
高専	3	8
未定	0	5

○さんについて驚いたのは、なんと三人の先生から合格をもらつた後もいるいろいろな職員室を回り、合計十三人の教員の面接指導を受けたのでした。その中には校長先生も含まれており、彼女は校長室を訪問し、自分で面接指導を申し込んだらしいのです。何の質問をしてもよどみなく答える彼女は、もちろん難関を突破し県立大学の短期大学部に合格しました。

写真で見る邇摩高生



青軍、赤軍、紫軍の 3 分団に分かれての戦い。分団長による選手宣誓パフォーマンスは感動を呼びました。応援合戦は大勢の保護者も毎年楽しみにしています。今年も大好評でした。



自作ドレスのファッションショー、3年生模擬店などで賑わいました。また、今年は東日本大震災展示ブースも企画され、募金活動も行われました。

ロードレース大会

好天に恵まれ完走を目指し男子10km、女子7kmを完走しました。



園児との交流

植物栽培技術の授業でサツマイモを植えました。



販売実習に向けた激励会

にほんばし島根館での販売実習に向けた激励会の様子(環境系列)。



クリスマス企画のケーキコンテスト

女子チーム・男子チームとも素晴らしい完成度です。



県総合体育大会開会式



県野球選手権大会開会式

弓道部男子・女子が、それぞれ総体得点を獲得しました。男子得点は久しぶりでした。

山根主将による決意表明。



職業人講話

1年生がブース毎に卒業生から指導を受けました。



生徒総会

生徒会執行部が壇上で進行します。

中学3年生 1日体験入学



福祉系列



環境系列



生活系列



ビジネス系列



花時計植替え

仁摩サンドミュージアムにある花時計を定期的にメンテナンスします。

Marui

島根中央

島根中央マルヰ(株)



代表取締役社長 石本智章 (S37卒)

ガス営業部西部支店長 前原繁一 (S47卒)

本社 大田町大田口1181-11 ☎0854-82-0117
西部支店 仁摩町仁万532-1 ☎0854-88-2356

造園設計施工・庭園管理
植木生産販売・庭園材料販売

金藤緑化園

代表 金藤繁行 (昭和46年卒)

〒694-0013 大田市川合町吉永 電話・Fax(0854)82-4119

回顧～弓道に懸けた三年間～

弓道部三年 小川 蓮也



全国高校総体（IH）
選を突破し決勝の舞台に立つ小川君
岩手県盛岡市開催

私は、弓道部に入りとても充実した三年間を過ごせました。入部当初は練習して上手になれれば良いと思つていたのですが、やつて行くうちに、どんどんハマつていきました。そして迎えた初の公式戦、とてもワクワクして迎えたのに結果は良くなく、もつともつと上手になりたいと思い、更に一所懸命練習に取り組むようになりました。全国大会に繋がる初めての大会でAチームに入り、Aチームに入ったからにはチームの足を引つ張らないようにと全力で戦いました。その結果、大会で優勝して全国大会の切符を手に入れることができました。同時に、全国大会で結果が残せるのかととても不安でした。全国大会では緊張で手足がブルブル震え、良い結果が出せたとは言えず、すごく悔しいと思つましたここに戻ってくると強く心に決めました。



島根県高校総体で男女とも総体得点を獲得

三年間の部活動では、後輩が出来たことにより、自分がゲイゲイ引つ張つていくという中学校には無かつた経験が出来ました。また、後輩に教えることで、自分も改めて知ることがたくさんありました。弓道を通して弓道のことだけではなく、いろいろな経験をさせてもらえば本当に良かったです。今後も縁があれば是非やって行きたいと思っています。

ここまで来られたのは、顧問の青木利一
様先生が私を一年生の時からずっとA
チームとして起用してくれたからだと
思っています。

大空にそびえて見ゆるたかねにも
登ればのぼる道はありけり
という和歌を拝見しました。一見不可
能に見えることも、挑戦してみなければ
力次第で目標にたどり着くことが出来
るので、これからも一步一步挑戦して
いこうと思います。

大会出場にあたり、原松風会会長様
より激励のお言葉と金一封を頂戴しま
した。誠にありがとうございました。

県予選後は発音や声の調子、表情などに注意して練習しました。本番はとても緊張しましたが、これまで一貫良いスピーチが出来ました。決勝進出は叶いませんでしたが、これまで親身になって指導してくださった先生方にとても感謝しています。今回の経験を通して、英語の知識はもちろん、人についての難しさを知りました。大会の次の日、明治神宮に初詣に行き、明治天皇御製の大空にそびえて見ゆるたかねにも

また、今回は農業鑑定競技への出場が目的でしたが、全国各校の農業クラブ員の人たちと出合えたり、競技会を通してお互いの交流が出来たことは貴重な経験となりました。

松風会の会長様からは、心温まる激励の言葉と激励金をいただき有難うございました。

私は十月に長崎県で開催された一慶業鑑定競技全国大会に出場しました。勉強してきたことを十分に發揮出来るか不安な気持ちで出発しました。長崎県到着後は、諫早市内の図書館やホテルで島根県選手と合同で直前勉強をして本番を迎えました。

英語スピーチ全国大会出場

三年 森山由菜



農業鑑定競技 全国大会出場

環境系列二年上田大貴



⑨ 有限会社 小川商店

石油・運送・スーパー・不動産・大衆酒場・
フリースペース・ショッピング&カフェ

昭和40年度卒業生 小川良知
温泉津町(有)小川商店 代表取締役

土地・建物・管理・仲介
島根県知事免許(5)第805号

永野不動産

〒694-0031 大田市静間町1038-1 ☎0854-84-7700

「環境系列の取り組み」

「日本橋しまね館」で

地元産西条かきを販売

環境系列

三年

酒本 茜



日本橋しまね館にて
中央が原 大行 関東支部長様

ことが出来ました。

今回東京の皆様への西条柿PRは出来ましたが、まだ有名になつたことは言えません。後輩にはこれからも

この活動を続けて欲しいと思います。

原関東支部長様はじめOBの皆様方には、ちらし配りや集客、販売のお手伝いをして頂き有難うございました。

仁摩町産業祭に出店

環境系列 三年 山根 大輔



仁摩町産業祭「手づくり百軒横丁」
販売実習の様子

私は果樹班 5 名は 10 月 21, 22 日の 2 日間、東京にある日本橋しまね館で西条柿の販売実習をしました。これは中國地方では有名な西条柿を関東地方の人にも知つてもらうための活動です。

販売前日、お客さんを増やすためチラシ 300 枚を配りました。皆最初は恥ずかしく声掛けが出来ませんでしたが、時間がたつにつれ声が出るようになりました。全部を配り終えることは本当に大変でした。

販売当日は、朝から柿を小袋に入れたりボスターを貼ったりと慌ただしく、お客さんの対応にも神経を使いました。来場者には私達が作った西条柿アイス 220 個と柿を試食して頂きました。殆どの方から「おいしい」と評価は頂きましたが、「1つください」とまではなかなかいきませんでした。しかし、この活動で私達が目標にしていた柿 200 kg はすべて完売する

私は、仁摩町産業祭で通摩高の物品販売に参加しました。通摩高の参加は久しぶりのことでしたが、福井県、久しぶりのことでしたが、福井県、みそ、ジャム、私たちが開発した西条柿アイスを出品しました。知っている方が多くたくさん買って頂きました。開店直後はとても寒く、雨も降っていました。今回の産業祭には、広島県の上下町からの出店もありました。ど

の店舗も特徴を凝らした品物を出品していくとても美味しさでした。会場の仁摩町農村環境改善センターでは、各種の出し物がありましたが、販売に追われ見れなかつたのが残念です。

産業祭は、私が子どもの頃から行われているので、仁摩町の伝統行事として今後も続けて行つて欲しいです。

部活動の上位進出状況



吹奏楽部

吹奏楽コンクール 島根県大会
小編成の部 金賞(県代表)

吹奏楽コンクール 中国大会 銀賞

島根県高校音楽コンクール
金管の部 金賞 高橋千裕

木管の部 銀賞 郡原舞衣子

吹奏楽コンクール 中国大会
金賞(県代表)

吹奏楽コンクール 中国大会 銀賞

吹奏楽コンクール 中国大会
金賞 高橋千裕

吹奏楽コンクール 中国大会 銀賞

吹奏楽コンクール 中国大会
金賞(県代表)

バドミントン部
・中国大会島根県予選
　　女子シングルス 3 回戦 山根麻美
　　島根県新人戦
　　女子ダブルス 3 回戦
　　山根麻美・林真由

柔道部
・島根県新人戦

田平労務管理事務所

TABIRA Personal Management Office

社会保険労務士
安全衛生トレーナー

田平 律夫

社会保険労務士 田平 篤
(S58商業科卒)

〒694-0064 大田市大町大田164-4 E-mail:info@tabiraroumu.jp
TEL(0854)82-5850・FAX 82-5851 http://www.tabiraroumu.jp/

借家の畳から 書院・茶室の最高級畳まで

畳のことなら何でもご相談下さい あらゆるニーズにお答えします

島根県畳組合会員
島根県畳製作技能士会員

岡田 畳店

岡田 三史 (S52商業科卒)

〒694-0051 大田市久手町波根西2088-3

TEL & FAX 0854(82)8504

通摩高の情報を全国へ

崎嶺貢

「昨年のこの欄で、私は『各年度の同窓会を企画・実施して欲しいのです。同窓会は利害にとらわれず素直に人と人が触れ合うことのできる場です。』とお願いしました。昨年、関西支部幹事の藤井さんと田辺さんが「松風」に次のように書いています。「松風会関西支部の幹事をお引き受けしたとき、昭和四十二年農業科卒の同窓会を開き八人の笑顔と再会できました。次の年松風会関西支部総会にそのうちの四人の出席があり……」(藤井さん)。「総会の後、学年の同窓会をされたら盛り上がりしますし、会費も浮きますのでお勧めします。」(田辺さん)。この二つの学年の出席者増は総会全体の出席者増につながっています。二人の支部活動への積極的な参加は今年度の新たな支部幹事の誕生となりました。松風会関西支部

届けるというのはどうでしようか。メール便は八十円でA版封筒に厚さ一四分を送付することができるからです。学校要覧、学校新聞、選手会校に関する新聞記事などを一挙に手にして選手会の今について関心が高まります。それが年会費納入状況の好転につながると考えるのは甘いでしょうか。選手会のHPを検索しなくても手許に情報が届くことをえるのは良くないでしょうか。

昨年十二月十七日（土）の朝日新聞朝刊（十版二十四頁）に、自然写真家の海野和男氏が邇摩高校を訪ねて、図書委員会、写真部、水棲生物同好会に出前授業を行つたことが大きく紹介されていました。このような記事を読むと、「全校生三九六人の総合学科邇摩高校が小規模高校ながらも頑張っているな」と思い、懐かしさを強く感じるものです。今、郡部の小さな高校が統廃合となるのは全国的な傾向ですが、邇摩高校は太丈夫かなと思つたりします。その記事の中で三年生の森愛美さんが「海野さんの写真を見たら携帯じやんカメラで撮りたくなりました」と言つていたのが心に残りました。

人生希望を持ち続けよう！

A black and white portrait of Wang Jun, a middle-aged man with short dark hair, wearing a dark jacket over a light-colored shirt.

先哲のことばに「重要なのは金銭よりも希望だ。希望が貰えれば残りのものをいくら積み上げてもいづれ失われることになるだろう。」また「希望は花のようなものである。どんな状況においても誰が見ていようがいまいが花は精一杯咲き誇る。人間も又同じである。」私も二度の大病を娘い、リストラに会い、借金苦に悩み(今もですが)苦戦しましたがすべてを乗り越えました。そこにはいつも希望があり、「希望」を持ち挑戦してきました。松風会の皆さん、六十歳~七十歳は農たれ小僧と学びに学びました。「闇が深いほど光が明るくなるように、苦しみが募るほど強くなるのがほんとうの希望。」新しい年が始まりました。二〇一二年を希望の年、青春の年として出発しましょう。



昭和四十年邇摩高校普通科卒業生同窓会 平成二十三年十月二十三日 有馬温泉 瑞宝園



2013年(平成25年)4月

同窓会名簿 を発刊します

発行者 島根県立邇摩高等学校松風会

住所調査・名簿叢集・出版は、兵庫県姫路市の株式会社アートに委託しています。他の業者には依頼していません。

～住所調査は平成24年4月から実施～ハガキによる調査です

専門職、職場ユニフォーム、卸問屋

(株) 原利商店

代書取締役 原 大行 (S34 普通科交)

〒103-0003 東京都中央区日本橋横山町5-8

TEL 03-3661-6711

FAX 03-3661-0622

URL <http://www.harari.co.jp>

